

## &lt;会社法セルフレクチャー訂正表&gt;

頁	番号	誤	正
92		<p>(問題部分)            なお、決議内容の法令違反とは、例えば、            成年被後見人を取締役に選任する株主総会            決議のことである。</p>	<p>(問題部分)            なお、決議内容の法令違反とは、例えば、<u>会            社法関連法令違反の罪を犯し刑に処せられた            者</u>を取締役に選任する株主総会決議のこと            である。</p>
95		<p>(問題部分)            取締役の欠格事由            法人            [ ] 若しくは [ ] 又は  <u>外国の法令上これらと同様に取り扱わ            れている者</u>            [ ] 若しくは一般社団法人及            び一般財団法人に関する法律の規定に            違反し、又は金融商品取引法・民事再            生法・外国倒産処理手続の承認援助に            関する法律・会社更生法・破産法上の            一定の罪を犯し、刑に処せられ、その            執行を終わり、又はその執行を受ける            ことがなくなった日から [ ] を経過            しない者            以外の法令の規定に違反し、[ ]            以上の刑に処せられ、その執行を終わ            るまで又はその執行を受けることがな            くなるまでの者</p>	<p>(問題部分)            取締役の欠格事由            法人            [ ] 若しくは一般社団法人及び一            般財団法人に関する法律の規定に違反し、            又は金融商品取引法・民事再生法・外国            倒産処理手続の承認援助に関する法律・            会社更生法・破産法上の一定の罪を犯し、            刑に処せられ、その執行を終わり、又は            その執行を受けることがなくなった日か            ら [ ] を経過しない者            以外の法令の規定に違反し、 [ ]            以上の刑に処せられ、その執行を終わ            るまで又はその執行を受けることがな            くなるまでの者</p>
161		<p>(問題部分)            社債管理者は、 [ ] によら            なければ、次に掲げる行為をしてはならな            い(706 本文,724 )。            当該社債の全部についてするその支払            の猶予、その債務の不履行によって生じ            た責任の免除又は和解            当該社債の全部についてする訴訟行為            等</p>	<p>(問題部分)            社債管理者は、 [ ] によらな            ければ、次に掲げる行為をしてはならない            (706 本文,724 )。            当該社債の全部についてするその支払の猶            予、<u>その債務、もしくはその債務の不履行に            よって生じた責任の免除又は和解</u>            当該社債の全部についてする訴訟行為等</p>